鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

歴史講座

鳥取の縄文遺跡

炉から見る

2019
2／10(日) 14:00～15:30

会場　鳥取県立博物館会議室
定員　20名程度（先着順）

“西日本最大級の縄文集落”と言われた鳥取県智頭町の智頭枕田遺跡。遺跡から見つかった縄文時代中期末の竪穴住居跡の石囲埋甕炉（いしがこいまいようろ）の調査成果をもとに、炉からみる鳥取県域の縄文遺跡についてお話しします。
（石囲埋甕炉…石組の炉の内部に土器を埋設する遺構）

鳥取県民カレッジ連携講座

問合せ　鳥取県立博物館　学芸課
住所　鳥取県鳥取市東町２－１２４
電話　０８５７－２６－８０４４

聴講無料
申込不要

[関連展示 開催中]
展示 歴史の窓「縄文時代の石囲埋甕炉」

会　期：2018年12月26日[水]～2019年2月17日[日]
会期中の休館日：年末年始（12／29～１／３）
1／7（月）、1/24(月)、2/4（月）、2/12(火)

会　場：鳥取県立博物館 1階 歴史民俗展示室

観覧料：一般180円（団体：20名以上150円）
※次の方は無料です
大学生以下／70才以上／学校教育活動での引率者／
障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びそれらの介護者の方

主　催：鳥取県立博物館

写真：智頭枕田遺跡 縄文時代住居跡SI-1（旧）石囲埋甕炉（智頭町教育委員会提供）